

---

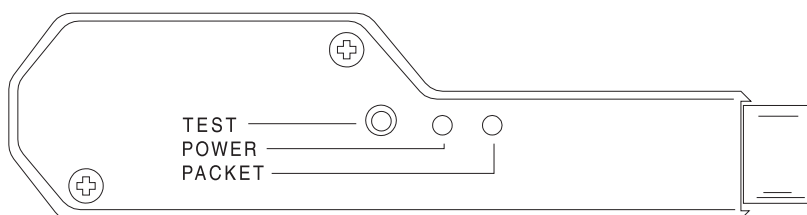
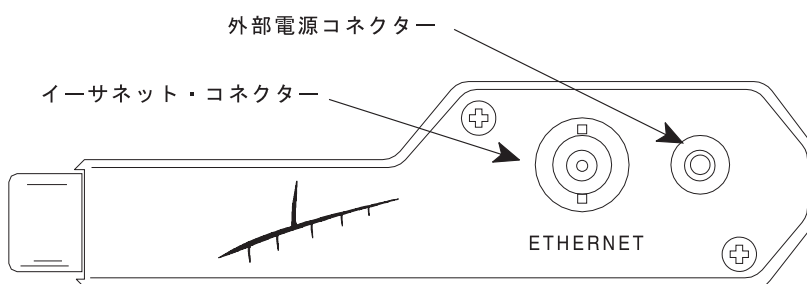
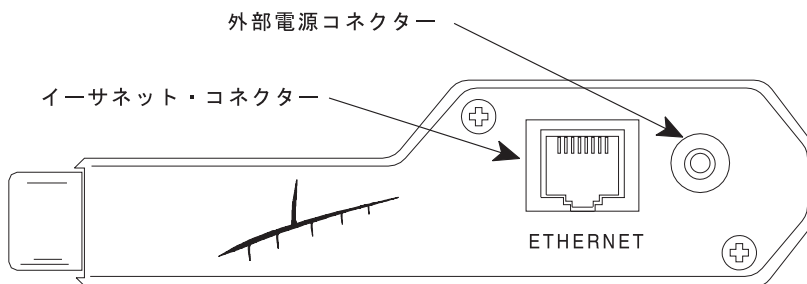
## 付録C. ネットワーク・プリント・サーバー

ネットワーク・プリント・サーバー機構を使用すれば、第三者によるトークンリングとイーサネット接続機構を使う必要がなくなります。サーバー機構には、プリンターがすべてのネットワーク・ユーザーに完全にアクセスするのに必要な機能が組み込まれています。この機構は複数のプロトコルをサポートするので、Novell NetWare、IBM LAN サーバー、IBM AIX、およびその他の TCP/IP ネットワークから印刷することができます。ネットワーク・プリント・サーバー機構は、それぞれ固有のネットワーク・アドレスをもっており、4247 プリンターが使用する印刷データ・ストリームにネットワークを介して転送されたデータを解釈します。プリンター用に使用可能ないくつかのサーバーがあります。

- イーサネット 10BaseT
- イーサネット 10Base2
- トークンリング・メディア・タイプ 1
- トークンリング・メディア・タイプ 3

ネットワーク・プリント・サーバー機構は、プリンターのパラレル・ポートに直接にプラグで接続することができるので、取り付けが容易にできます。サーバーを取り付けるには、次の手順で行います。

## イーサネット 10BaseT または 10Base2



1. プリンターの平行・インターフェースが「PC Parallel」に設定されていることを確認します。インターフェース・タイプを変更または検査するには、次の手順で行います。
  - a. **Menu** を押します。
  - b. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押しします。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel Configuration
```

- c. **Enter** を押します。
- d. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押しします。

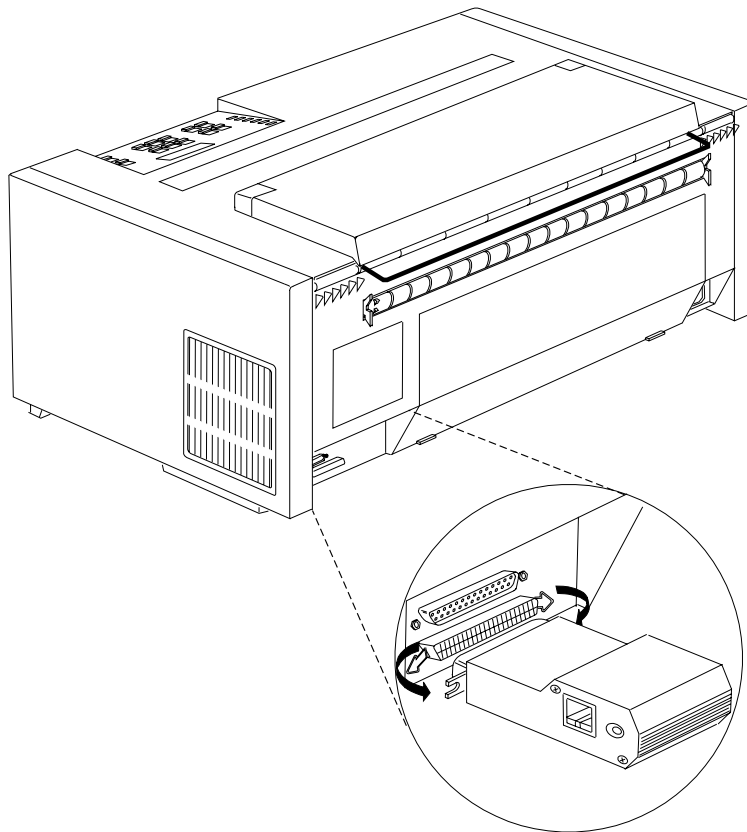
```
Parallel Configuration
Interface Type
```

- e. **Enter** を押して、現行値を表示します。

- f. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押し  
ます。

Interface Type PC Parallel
-------------------------------

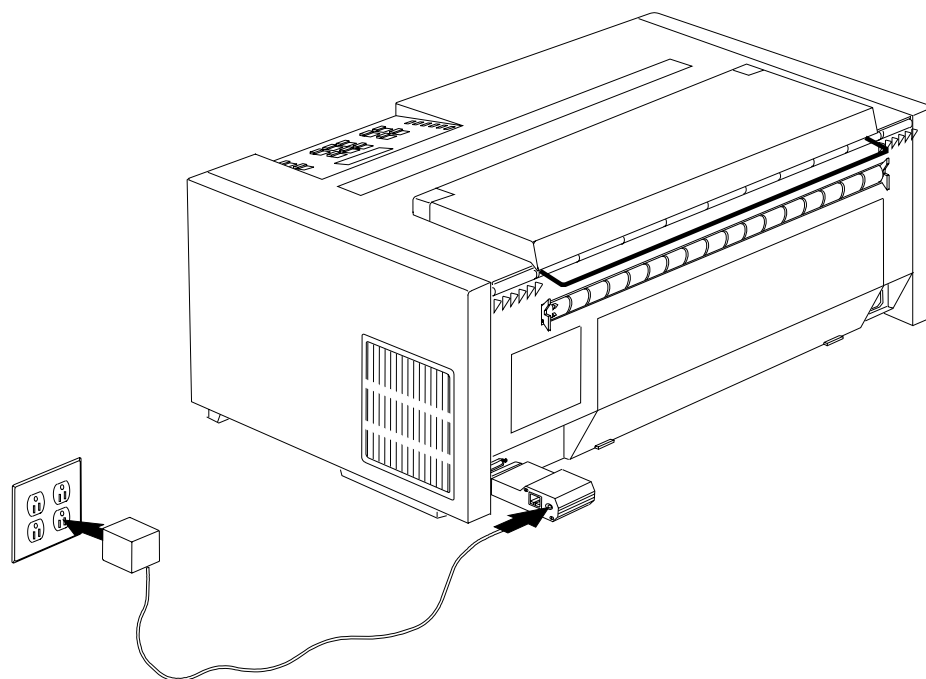
- g. **Enter** を押し  
ます。  
選択した値の前にアスタリスク (\*) が 表示されます。
- h. **Start** または **Return** を押し  
て、Menu を終了し  
ます。61ページの『構成メ  
ニューの終了』を参照してくだ  
さい。
2. プリンターの電源をオフ (O) にし  
ます。
3. ネットワーク・プリント・サーバ  
ーをパラレル・ポートに接続し  
ます。



**重要:** このユニットには、複数の電源機構コード (プリンターの電源機構コード  
およびネットワーク・プリント・サーバーの電源機構コード) が付いていま  
す。

4. 外部電源機構を接続し  
ます。

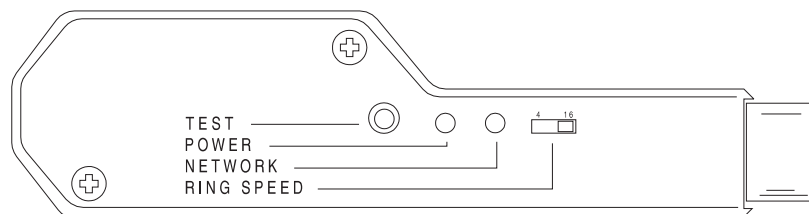
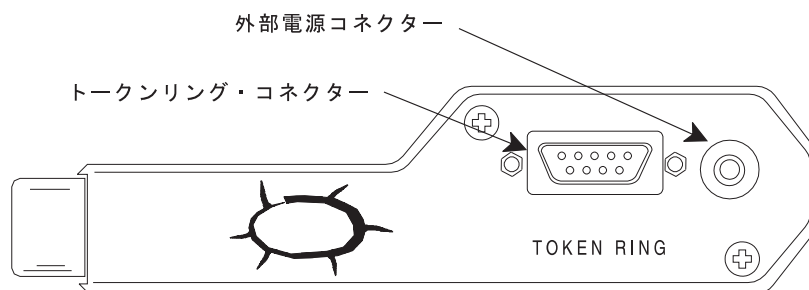
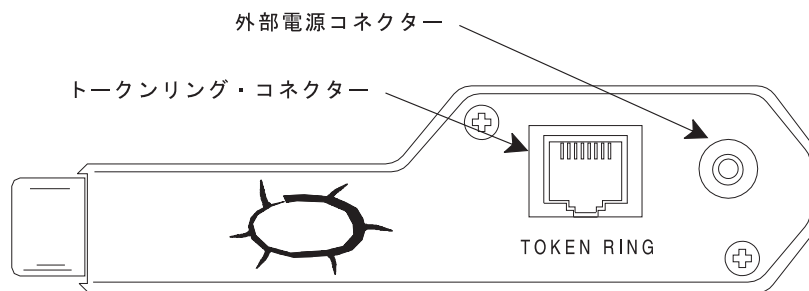
**注:** プリンターに 10BaseT ネットワーク・プリント・サーバーを取り付けてい  
る場合は、外部電源機構を使用することも、受け入れることもしません。ネ  
ットワーク・プリント・サーバーは、4247 に付いているパラレル・ポート  
によって給電されます。



電源オン自己テストの間、PACKET インディケータが明滅しています。インディケータが明滅を停止してオフのままの状態になると、ネットワーク・プリント・サーバーを使用できる準備が整っています。

5. プリンターの電源をオン (I) にします。プリンターに用紙 (現在選択されている用紙ソース) がセットされていることを確認します。
6. PACKET インディケータが明滅を開始するまで TEST ボタンを押したままにし、明滅し始めたらボタンを放して、テスト・ページを印刷します。テスト・ページには、ソフトウェアの改訂版とネットワーク・プリント・サーバーの基本設定が印刷されます。
7. 取り付けについての追加情報は、ネットワーク・プリント・サーバーに付いている User's Guide を参照してください。

## トークンリング・メディア・タイプ 1 およびトークンリング・メディア・タイプ 3



1. プリンターのパラレル・インターフェースが「PC Parallel」に設定されていることを確認します。インターフェース・タイプを変更または検査するには、次の手順で行います。
  - a. **Menu** を押します。
  - b. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel Configuration
```

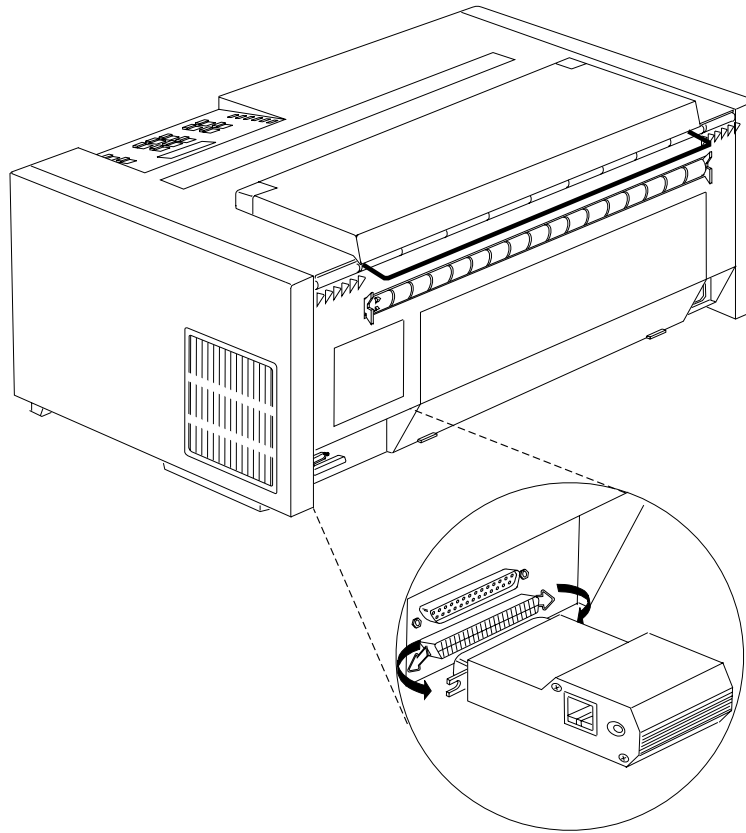
- c. **Enter** を押します。
- d. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Interface Type
```

- e. **Enter** を押して、現行値を表示します。
- f. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押し  
ます。

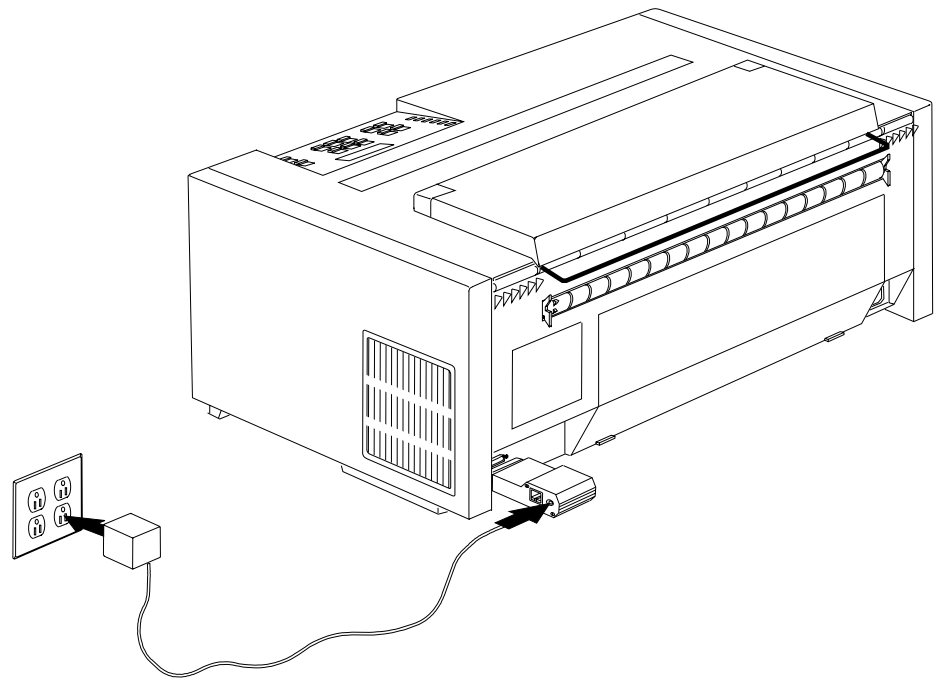
Interface Type PC Parallel
-------------------------------

- g. **Enter** を押します。  
選択した値の前にアスタリスク (\*) が表示されます。
  - h. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メ  
ニューの終了』を参照してください。
2. プリンターの電源をオフ (O) にします。
  3. ネットワーク・プリント・サーバーをパラレル・ポートに接続します。



**重要:** このユニットには、複数の電源機構コード (プリンターの電源機構コード  
およびネットワーク・プリント・サーバーの電源機構コード) が付いています。

4. 外部電源機構を接続します。



電源オン自己テストの間、NETWORK インディケータが明滅しています。インディケータが明滅を停止してオフのままの状態になると、ネットワーク・プリント・サーバーが作動可能の状態になります。

5. プリンターの電源をオン (I) にします。プリンターに用紙 (現在選択されている用紙ソース) がセットされていることを確認します。
6. NETWORK インディケータが明滅を開始するまで TEST ボタンを押したままにし、明滅し始めたらボタンを放して、テスト・ページを印刷します。テスト・ページには、ソフトウェアの改訂版とネットワーク・プリント・サーバーの基本設定が印刷されます。
7. 取り付けについての追加情報は、ネットワーク・プリント・サーバーに付いている User's Guide を参照してください。





## 付録D. 追加情報

この付録では、ユーロ通貨記号や他のコード・ページなどのプリンターの新機能についての追加情報が記載されています。

### ユーロ通貨記号のサポート

4247 プリンターは、新しいユーロ通貨記号をサポートします。この記号は、サポートされているすべての印刷品質およびフォントで使用可能です。ユーロ通貨記号は、11 の EBCDIC コード・ページおよび 3 つの ASCII コード・ページで使用可能です。

11 の EBCDIC コード・ページは、すべて新しいコード・ページです。これらのコード・ページは、924、1140、1141、1142、1143、1144、1145、1146、1147、1148、および 1149 です。これらのコード・ページは、924 を除き、同軸および平衡型でサポートされており、オペレーター・パネルまたは IPDS と PDS (平衡型 SCS) データ・ストリームから選択できます。コード・ページ 924 のサポートは、平衡型環境に限定されています。

ASCII コード・ページのうち 2 つは、新規 (コード・ページ 858 および 923) で、3 番目のものは変更されたコード・ページ (コード・ページ 1251) です。ASCII コード・ページは、パラレル、シリアル、または LAN インターフェースを通じてサポートされ、オペレーター・パネルからも PPDS データ・ストリームからも選択できます。

ユーロ文字を使用して印刷するためには、プリンター・オペレーター・パネルでユーロ文字機能があるコード・ページを選択する必要があり、ユーザーのジョブがそれをオーバーライドすることはありません。

### ユーロ・コード・ページ定義

#### EBCDIC コード・ページ

ユーロ記号を含む 11 の新しい EBCDIC コード・ページが定義されました。これらのうち 10 のものは、元の CECP に基づき、単一の文字が変更された新規のユーロ国別拡張コード・ページ (CECP) です。これらの 10 のコード・ページでは、国際通貨記号 (SC01) がユーロ記号 (SC20) によって置き換え置られました。11 番目のコード・ページは、新規コード・ページ 924 です。これは、Latin 9 と呼ばれる ISO 8859 パート 15 のサポートを行います。

**コード・ページ 1140 - 1149 (ECECP):** 次の表では、10 の ECECP を要約しており、コード・ページの番号、それが派生した基本コード・ページを示し、ユーロ記号を含むコード・ポイントを識別し、それが適用される言語グループを識別しています。

新規コード・ページ	基本コード・ページ	ユーロ・コード・ポイント	言語
1140	37	X'9F'	USA/Canada
1141	273	X'9F'	Austrian/German

新規コード・ページ	基本コード・ページ	ユーロ・コード・ポイント	言語
1142	277	X'5A'	Danish/Norwegian
1143	278	X'5A'	Finnish/Swedish
1144	280	X'9F'	Italian
1145	284	X'9F'	Spanish/Spanish Speaking
1146	285	X'9F'	English (UK)
1147	297	X'9F'	French
1148	500	X'9F'	International 5/Belgian New
1149	871	X'9F'	Icelandic

**コード・ページ 924:** コード・ページ 924 は、コード・ページ 500 に類似しています。次の表では、コード・ページ 924 のコード・ポイントのうち、コード・ページ 500 と異なるものを示しています。

コード・ポイント	コード・ページ 500	コード・ページ 924
X'4A'	SM06 (左大括弧)	LY12 (大文字 Y 揚音)
X'4F'	SP02 (感嘆符)	SM13 (縦線)
X'5A'	SM08 (右大括弧)	SP02 (感嘆符)
X'6A'	SM65 (切れ目がある縦線)	LS22 (大文字 S caron)
X'9D'	SD41 (セディーユ・アクセント)	LZ21 (小文字 z caron)
X'9F'	SC01 (国際通貨記号)	SC20 (ユーロ記号)
X'AC'	LD62 (D-stroke)	LD64 (大文字のアイスランド語 Eth)
X'AD'	LY12 (大文字 Y 揚音)	SM06 (左大括弧)
X'B7'	NF04 (通俗の分数 1/4)	LO52 (大文字 OE リガチャー)
X'B8'	NF01 (通俗の分数 1/2)	LO51 (小文字 oe リガチャー)
X'B9'	NF05 (通俗の分数 3/4)	LY18 (大文字 Y 分音符号)
X'BB'	SM13 (縦線)	LS21 (小文字 s caron)
X'BC'	SM15 (overline)	SD31 (長音アクセント)
X'BD'	SD17 (分音符号)	SM08 (右大括弧)
X'BE'	SD11 (揚音アクセント)	LZ22 (大文字 Z caron)

## ASCII コード・ページ

3 つのコード・ページは、ユーロ記号を加えて、次のように定義されます。

**858** これは新規コード・ページです。これは既存の PC マルチリンガル・コード・ページ 850 から派生し、1 文字が変更されている以外は、850 と同じです。コード・ポイント X'D5' で、ドットなしの i (LI61) がユーロ記号 (SC20) によって置き換えられました。

**923** これは新規コード・ページです。これは、Latin 9 とも呼ばれる ISO 8859 パート 15 のサポートを使用します。これは、コード・ページ 819 に最も似ています。次の表では、コード・ページ 923 のコード・ポイントのうち、コード・ページ 819 と異なるものを示しています。

コード・ポイント	コード・ページ 819	コード・ページ 923
X'A4'	SC01 (国際通貨記号)	SC20 (ユーロ記号)
X'A6'	SM65 (切れ目がある縦線)	LS22 (大文字 S caron)
X'A8'	SD17 (分音符号)	LS21 (小文字 s caron)
X'AF'	SM15 (overline)	SD31 (長音アクセント)
X'B4'	SD11 (揚音アクセント)	LZ22 (大文字 Z caron)
X'B8'	SD41 (セディーユ・アクセント)	LZ21 (小文字 z caron)
X'BC'	NF04 (通俗の分数 1/4)	LO52 (大文字 OE リガチャー)
X'BD'	NF01 (通俗の分数 1/2)	LO51 (小文字 oe リガチャー)

コード・ポイント  
X'BE'  
X'D0'

コード・ページ 819  
NF05 (通俗の分数 3/4)  
LD62 (D-stroke)

コード・ページ 923  
LY18 (大文字 Y 分音符号)  
LD64 (大文字のアイスランド語 Eth)

**1251** このコード・ページ Windows Cyrillic は、今回変更され、Microsoft® によって指定されるように、コード・ポイント X'88' にユーロ文字が追加されました。コード・ポイント X'88' は、以前は未使用でした。

## ユーロのオペレーター・パネル・サポート

オペレーター・パネルでこれらのコード・ページを選択するには、ご使用の接続機構に応じて、メニューの平衡型構成、同軸構成、またはパラレルおよびシリアル構成の個所の「Print Language」パラメーターを使用します。コード・ページは、番号順に表示されています。同軸と平衡型構成で EBCDIC コード・ページがサポートされています。ただし、コード・ページ 924 は、同軸環境ではサポートされていません。ASCII コード・ページは、パラレルとシリアル構成の両方でサポートされています。

## ユーロのデータ・ストリーム・サポート

### IPDS

ユーザーが独自の IPDS アプリケーション・コードを書き込んだ場合は、次の情報が適用されます。プリンターに送るために IPDS を生成する IBM の PSF 製品などのアプリケーションをご使用の場合は、次の新規コード・ページの 1 つが、現行のコード・ページが要求されるのと同様に要求されます。最も新しいコード・ページ番号が置き換えられます。

IPDS プログラミングでは、プリンターはホスト・システムに対し、その OPC (Obtain Printer Characteristics) 応答で 11 の新規 EBCDIC コード・ページをサポートしていることを示します。プリンターは、LFE (Load Font Equivalent) コマンドで、これらの新規コード・ページに対する要求を受け入れます。LFE コマンドでは、コード・ページは、CPGID によって識別されます。コード・ページの CPGID は、16 進表記で表されたコード・ページ番号です。たとえば、コード・ページ 1140 の場合、CPGID は x'0474' です。IPDS プログラミングについての追加情報は、4247 *Printer Programming Reference*, SA24-4410-00 の第 6 章を参照してください。

### 平衡型 SCS (PDS)

ユーザーが独自の SCS アプリケーション・コードを書き込んだ場合は、次の情報が適用されます。通常、これは行われません。プリンターに送るために SCS を生成する、IBM の AS/400 システムなどのアプリケーションをご使用の場合は、次の新規コード・ページの 1 つが、現行のコード・ページが要求されるのと同様に要求されます。最も新しいコード・ページ番号が置き換えられます。

**注:** コード・ページ 924 は、AS/400 システムによって明示的にはサポートされていません。

PDS プログラミングでは、平衡型 SCS (PDS) データ・ストリームからこれらのコード・ページを選択するには、次のように該当するローカル ID を指定して、SCGL (Set CGCS through Local ID) コマンドを出します。

新規コード・ページ	LCID
1140	X'6D'
1141	X'6E'
1142	X'6F'
1143	X'70'
1144	X'71'
1145	X'72'
1146	X'73'
1147	X'74'
1148	X'75'
1149	X'76'
924	X'77'

平衡型 PDS プログラミングについての追加情報は、4247 *Printer Model 001 Programming Reference*, SA24-4410-00 の第 1 章を参照してください。

### 同軸 SCS および DSC/DSE

コード・ページは、同軸 SCS データ・ストリームまたは同軸 DSC/DSE データ・ストリームからは選択できません。同軸非 IPDS アプリケーションではオペレーター・パネル選択だけがサポートされています。コード・ページ 924 は、同軸構成のオペレーター・パネルではサポートされていません。

### PPDS

PPDS データ・ストリームからこれらのコード・ページを選択するには、ESC [ T (Select Code Page) コマンドを出します。2 つの新規コード・ページのパラメーター値は、次のとおりです。コード・ページ 858 の場合は、HC = 03 と LC = 5A、コード・ページ 923 の場合は、HC = 03 と LC = 9B です。変更されたコード・ページ 1251 のパラメーター値は、HC = 04 と LC = E3 です。

---

## アプリケーションで制御される用紙ソース選択

ここでは、重要な同軸および平衡型アプリケーション用の 4247 プリンタで使用可能なさまざまな用紙ソースを選択する際に使用する ID について説明します。これらの選択によって、該当する用紙パス選択コマンドがプリンターからホスト・アプリケーションに送られるようになります。SCS の場合のみ、用紙パスを、データ・ストリームを通じてではなく、プリンター・オペレーター・パネルで選択されるようにする方法もあります。このオプションについては、127ページの『ホスト・オーバーライド』を参照してください。

## PSF の使用法 - S/390 および AS/400

S/390 PSF (PSF/MVS™、PSF/VSE、および PSF/VM) では、希望する用紙ソースは、FORMDEF で、次に定義する該当するメディア ID 番号を使用して識別されます。FORMDEF は、AS/400 PSF でも使用でき、これらの同じメディア ID 番号を使用します。

### 用紙ソース識別 (メディア ID)

**連続用紙または組み合わせ用紙のフィード:** '連続用紙フィード' は、前部用紙パスまたは後部用紙パスのどちらかを使用します。前部パスは、プリンターの前部に送

り込まれた用紙を使用し、前部プッシュ、後部プル、またはプッシュ/プル構成に取り付けられた用紙トラクターを使用します。後部パスは、プリンターの後部を通じて送られた用紙を使用します。用紙トラクターは、後部プッシュ・トラクター構成で取り付けられます。

‘組み合わせ用紙フィード’ は、次のプリンター構成のいずれかに適用されます。

1. 複式連続用紙 (前部プッシュおよび後部プッシュの両方を使用)
2. 自動カット・シート + 連続用紙

これは、4247 では普通の使用法です。これらの ID は、もっぱら自動給紙機構を使用する構成を除く、すべての構成で使用する必要があります。その構成でホスト・アプリケーションの用紙を識別する方法については、『自動給紙のみ (互換モード)』を参照してください。

この構成では、4247 用紙ソースは、ホスト・アプリケーションによって次のように識別されます。

**Front** メディア ID = 1

**Rear** メディア ID = 2

**ASF Bin 1**

メディア ID = 5

**ASF Bin 2**

メディア ID = 6

**ASF Bin 3**

メディア ID = 7

**Manual**

メディア ID = 100

4247 は、ネイティブ (4247) モードまたはエミュレーション・モード (4247 以外) で稼動できます。

**自動給紙のみ (互換モード):** ノンインパクトのカット・シート・プリンターまたは自動給紙機構 (ASF) オプション付きの 4230 または 42x4 プリンター用に書かれた既存のアプリケーションは、メディア ID 値 1、2、および 3 を使用します。これらのオプションは、次のように指定されます。

- AFP™ 用紙定義
- ジョブ制御言語
- **または**
- DDS、あるいは DRAWER または BIN パラメーターをサポートするプリンター・ファイル

4247 は、アプリケーションまたはジョブ実行依頼に変更を加えることなく、これらのジョブを印刷できるように構成できます。

この方法では、4247 プリンターを 4230 または 4224 エミュレーションに渡し、ASF 用紙処理装置だけを取り付ける必要があります。言い換えると、トラクターを取り付けることはできません。この構成では、用紙ソースは、ホスト・アプリケーションによって次のように識別されます。

**ASF Bin 1**

メディア ID = 1

## ASF Bin 2

メディア ID = 2

## ASF Bin 3

メディア ID = 3

## Manual

メディア ID = 100

## 用紙定義の作成 (FORMDEF)

**S/390 および AIX の場合:** Page Printer Formatting Aid (PPFA) を使用して、S/390 および AIX 環境用の用紙定義を作成することができます。PPFA は、AS/400 でも IBM AFP PrintSuite for OS/400 のオプション機能として使用できます。次は、4247 の最初の ASF ビンで選択する PPFA コマンドのサンプルです。

```
SETUNITS 1 IN 1 IN;FORMDEF 4247B1 REPLACE YES BIN 5;
```

**AS/400 の場合:** AS/400 は、PRTAFPDТА コマンドおよび DEVTYPE=\*AFPDS を使用して、用紙定義のユーザー仕様をサポートします。プリンター・ファイルでのユーザーが名付けた用紙定義のサポートが、OS/400 V3R2 および V3R7 またはそれ以降のリリースに組み込まれています。

## AS/400 メディア選択 (FORMDEF 以外)

AS/400 では、入力メディア・ソースを選択するには、用紙送り (FORMFEED) および用紙ドロワー (DRAWER) の 2 つの「Printer File」パラメーターの組み合わせが必要です。連続用紙用紙ソースだけまたは連続用紙および ASF の両方が取り付けられた 4247 では、プリンターが 4247 またはエミュレーション (4230/42x4) モードのどちらで構成されているときであっても、次の選択パラメーターを使用する必要があります。

Front CF:	FORMFEED (*CONT)	(注 1 および 2 を参照)
Rear CF:	FORMFEED (*AUTOCUT) DRAWER (2)	(注 2 および 4 を参照)
ASF Bin1:	FORMFEED (*AUTOCUT) DRAWER (5)	
ASF Bin2:	FORMFEED (*AUTOCUT) DRAWER (6)	
ASF Bin3:	FORMFEED (*AUTOCUT) DRAWER (7)	
Manual:	FORMFEED (*CUT)	(注 3 を参照)
注: Automatic Eject = Enabled と Automatic Restore = Disabled の設定値を組み合わせることは、お勧めしません。		

### 注:

1. 前部連続用紙ソースは、FORMFEED (\*AUTOCUT) DRAWER (1) を使用しても選択できませんが、FORMFEED (\*CONT) が推奨される方法です。
2. AS/400 に用紙が連続用紙でなくカット・シート (\*AUTOCUT) であると知らせると、連続用紙について通常出される Forms Alignment メッセージが出されません。
3. 手動給紙ソースは、IPDS プリンターで実行している場合しか選択できません。

4. OS/400 バージョン 3 リリース 2 およびバージョン 3 リリース 7 では、FORMFEED パラメーターが拡張され、次のように後部連続用紙入力ソースの明示的選択がサポートされるようになりました。

Rear CF:	FORMFEED (*CONT2)
----------	-------------------

この場合、AS/400 は、Rear Continuous Forms が実際に連続用紙送りであることが分かっています。したがって、ドロワー・パラメーターは不要であり、Forms Alignment メッセージを出すことができます。

5. 一方の連続用紙パスからもう一方へ切り替えている場合、印刷された出力を手で切り取り、プリンターから取り除かないと、最初の用紙パスをパークできません。この理由から、AS/400 Printer File で FORM キーワードを使用して、オペレーターに別の用紙パスを使用するジョブが送られる前にプリンター出力を取り除くようアラートを鳴らすようにしたい場合があります。

4247 が、399ページの『自動給紙のみ (互換モード)』で説明されているように、互換モードで ASF だけを使用するように構成されている場合、ビン選択は、次のパラメーターを使って行われます。

ASF Bin 1:	FORMFEED (*AUTOCUT) DRAWER (1)
ASF Bin 2:	FORMFEED (*AUTOCUT) DRAWER (2)
ASF Bin 3:	FORMFEED (*AUTOCUT) DRAWER (3)
注: Automatic Eject = Enabled と Automatic Restore = Disabled の設定値を組み合わせることは、お勧めしません。	

## GDDM の使用法 - S/390

4247 プリンターが、S/390 環境で GDDM に接続されている場合、メディア入力ソースは、IPDSBIN 処理オプションを使用して選択されます。このオプションは、形式 (IPDSBIN,m,n) をもちます。ただし、m はメイン文書ビン、n はヘッダー・ページ・ビンです。4247 の値は、次のとおりです。

- 0 = プリンター・デフォルト
- 1 = 前部 CF
- 2 = 後部 CF
- 5 = ASF Bin1
- 6 = ASF Bin2
- 7 = ASF Bin3
- 65 = 封筒
- 97 ~ 100 = 手動給紙ビン

GDDM は、ビンのリンクは処理しません。プリンター・セットアップに従って正しい値を指定するのは、お客様の責任です。

## 'FORMS' パラメーターの使用 - S/390 および AS/400

連続用紙ソースが 1 つだけ付いた連続用紙プリンターでは、用紙は、JCL では FORMS パラメーターを、あるいは AS/400 では FORMTYPE を使用して指定され

ました。この方法は、オペレーターにジョブ用の正しい用紙に変更させるのにまだ使用できます。ただし、プリンターに前部と後部の連続用紙ソースの間で切り替えさせるのに使用することはできません。

## S/36 または拡張 System 36 の使用法

### 連続用紙または組み合わせ用紙のフィード

4247 をこのモードで構成した状態で、OCL を使用してシステム 36 または拡張システム 36 を稼動している場合 (詳しくは、398ページの『連続用紙または組み合わせ用紙のフィード』を参照してください)、ジョブで用紙パスまたは ASF の Bin 1 を選択できます。ジョブで ASF の Bins 2 および 3 を選択する機能はありません。

ジョブに必要な用紙パスを選択させるには、ジョブを印刷するためのジョブ制御ステートメントを、次に示すように追加 (または変更) します。ジョブにジョブ制御ステートメントが入っていない場合は、デフォルト選択は、前部連続用紙パスになります。

表 28. 用紙パスの選択

用紙パス	ジョブ制御ステートメント
前部連続用紙	// PRINTER NAME-'part file name', DEVICE-prtr id, DRAWER-1
後部連続用紙	// PRINTER NAME-'part file name', DEVICE-prtr id, DRAWER-2
ASF Bin 1 (注を参照)	// PRINTER NAME-'part file name', DEVICE-prtr id, DRAWER-3
ASF Bin 2 および 3	選択できません
注: DRAWER-3 は '封筒' を意味しますが、このパラメーターを指定すると、ASF Bin 1 が選択されることとなります。これが、封筒を入れることができる唯一の用紙ソースです。	

### 自動給紙のみ (互換モード)

4247 がこのモードに構成された状態で (詳しくは、399ページの『自動給紙のみ (互換モード)』を参照) ジョブに必要な用紙パスを選択させるには、ジョブを印刷するためのジョブ制御ステートメントを、次に示すように追加 (または変更) します。ジョブにジョブ制御ステートメントが入っていない場合は、デフォルト選択は、ASF の Bin 1 になります。

表 29. 用紙パスの選択

用紙パス	ジョブ制御ステートメント
ASF Bin 1	// PRINTER NAME-'part file name', DEVICE-prtr id, DRAWER-1
ASF Bin 2	// PRINTER NAME-'part file name', DEVICE-prtr id, DRAWER-2
ASF Bin 3	選択できません
ASF Bin 1 (注を参照)	// PRINTER NAME-'part file name', DEVICE-prtr id, DRAWER-3
注: DRAWER-3 は '封筒' を意味しますが、このパラメーターを指定すると、ASF Bin 1 が選択されることとなります。これが、封筒を入れることができる唯一の用紙ソースです。	

## 4247 と AS/400 Host Print Transform との併用

AS/400 Host Print Transform (HPT) では、4247 プリンターで使用可能な複数の用紙ソースを使用できるようにする 2 つのオブジェクトがあります。



最初は、**\*IBM4247DUAL** です。このオブジェクトは、2 つの連続用紙送り機構のサポートを行います。DRAWER (1) は前部連続用紙送り機構を、DRAWER (2) は後部連続用紙送り機構を意味します。

2 番目の 4247 HPT オブジェクトである **\*IBM4247AUTO** は、自動給紙機構 (ASF) のサポートを行います。AS/400 V4R3 で 3 つすべての自動給紙機構 (ASF) ならびに前部と後部の両方の連続用紙機構のサポートできるように拡張されました。この拡張の前は、次に定義される、DRAWER 1、2、および 3 だけがサポートされていました。今回は、DRAWER 4 および 5 が追加されました。このオブジェクトは、次の用紙ソースと DRAWER パラメーターのマッピングを提供するようになりました。

前部連続用紙:	DRAWER (2)
後部連続用紙:	DRAWER (4)
ASF Bin 1:	DRAWER (1)
ASF Bin 2:	DRAWER (3)
ASF Bin 3:	DRAWER (5)
封筒:	DRAWER (*E12)
注: Automatic Eject = Enabled と Automatic Restore = Disabled の設定値を組み合わせることは、お勧めしません。	

封筒は ASF のピン 1 に入れなければならないことに注意してください。したがって、\*E1 は、ASF の Bin 1 を選択します。

HPT オブジェクトへのこの拡張を含むサポートは、PTF を適用することにより、V4R1 または V4R2 に追加することもできます。詳しくは、Euro I Info APAR、番号 II1523 を参照してください。



---

## 特記事項

本書において、日本では発表されていない IBM 製品 (機械およびプログラム)、プログラミングまたはサービスについて言及または説明する場合があります。しかし、このことは、弊社がこのような IBM 製品、プログラミングまたはサービスを、日本で発表する意図があることを必ずしも示すものではありません。本書で IBM ライセンス・プログラムまたは他の IBM 製品に言及している部分があっても、このことは当該プログラムまたは製品のみが使用可能であることを意味するものではありません。IBM 製品、プログラム、またはサービスに代えて、IBM の有効な知的所有権またはその他の法的に保護された権利を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、IBM によって明示的に指定されたものを除き、他社の製品と組み合わせた場合の操作の評価と検証はお客様の責任で行っていただきます。

IBM は、本書で解説されている主題について特許権 (特許出願を含む)、商標権、または著作権を所有している場合があります。本書の提供は、これらの特許権、商標権、および著作権について、本書で明示されている場合を除き、実施権、使用権等を許諾することを意味するものではありません。実施権、使用権等の許諾については、下記の宛先に、書面にてご照会ください。

〒106-0032 東京都港区六本木 3 丁目 2-31  
AP 事業所  
IBM World Trade Asia Corporation  
Intellectual Property Law & Licensing

以下の保証は、国または地域の法律に沿わない場合は、適用されません。IBM およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に変更が行われ、これらの変更は、文書の次版に組み込まれます。IBM® は、予告なしに、随時、この文書に記載されている製品に対して、改良または変更を行うことがあります。

本書のオンライン版に関して、IBM は以下を許諾します。

- お客様の社内でのご使用に限り、媒体に含まれる文書の複製、修正、印刷。ただし、著作権表示、すべての警告文、および各々の複製、もしくは複製の一部に明記する場合には限られます。
- お客様が、関連する IBM 製品 (お客様が所有している機械もしくは「プログラム」の使用条件で移転を許容されているプログラムのどちらか) を移転する場合、変更のない文書の複製の移転。お客様は、同時に文書の他のすべての複製を破棄するものとします。

この許諾により生じた動産に課せられた税金を含むすべての税金の支払いは、お客様の責任となります。

商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むいかなる保証も適用されません。

国または地域によっては、法律の強行規定により、上記の黙示の保証の適用除外が適用されないことがあります。

お客様が上記使用条件に違反した場合は、この許諾は終了します。終了した場合、お客様は機械が読み取りうる文書を破棄するものとします。

---

## 商標

次の用語は、米国およびその他の国における IBM Corporation の商標です。

Advanced 36

AFP

AIX

Application System/400

AS/400

ES/9000

ES/9370

GDDM

Intelligent Printer Data Stream

IPDS

MVS

OS/2

OS/400

RISC System/6000

S/370

S/390

System/36

Microsoft、Windows NT、および Windows ロゴは、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

---

## 製品のリサイクルおよび廃棄

この装置には、特別な取り扱いを必要とする、鉛を含有する材料（回路ボードやコネクタなど）が含まれている場合があります。この装置を処分する前に、これらの材料を取り外し、関連法規に従ってリサイクルまたは廃棄する必要があります。本書には、バッテリーおよび冷却材（該当する場合）に関する特定の情報が記載されています。

この製品には、シールされた、鉛蓄電池、リチウム電池、ニッケル水素電池、またはニッケル・カドミウム電池が含まれている場合があります。これらのタイプのバッテリーは、正しくリサイクルまたは廃棄する必要があります。お客様の地域にリサイクル設備がない場合があります。

米国では、IBM は、IBM 装置からの使用済みバッテリーおよびバッテリー・パックを再使用、リサイクル、または正しく処分するための回収プロセスを確立しました。この製品に付いているバッテリーの正しい処分について詳しくは、IBM 営業担当員にお問い合わせください。

バッテリーの廃棄に関する情報は、当該地域の廃棄物処理施設にお問い合わせください。

## 情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) 表示

### 電波障害自主規制 届出装置の記述

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

### 高調波自主規制に関する記述

#### 高調波ガイドライン適合品

4247 プリンター モデル 003 は、通商産業省通知の家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに適合しています。

## エナジー・スター・プログラム



米国環境保護局 (EPA) のエナジ・ースター・プログラムは、コンピューターおよび周辺機器の製造業者との協力により、大気汚染や地球温暖化の原因となる電力使用を削減するための、パーソナル・コンピューター、ディスプレイ、ファクシミリ、コピー機の省エネルギー化を推進するプログラムです。

当社 (IBM Printing Systems) は、待機時の電力消費量を削減したプリンターを発表・出荷することで、このプログラムに参加しています。当社はエナジー・スター・プログラムの参加事業者として、IBM Infoprint 70 がエナジー・スター・プログラムの対象商品に関する基準を満たしていると判断します。

Energy Star<sup>®</sup> は、EPA が特定の製品またはサービスを推奨することを示すものではありません。

# 索引

日本語、数字、英字、特殊文字の順に配列されています。なお、濁音と半濁音は清音と同等に扱われています。

## [ア行]

圧縮印刷、パラレル・パラメーター 144  
アドレス (プリンター)、平衡型 93  
アプリケーションで制御される用紙ソース  
選択 398  
アラーム  
音響 44  
使用可能または使用不可、同軸 126  
使用可能または使用不可、パラレル  
146  
使用可能または使用不可、平衡型 98  
ピーパー 44  
アラーム制御、同軸パラメーター 126  
アラーム制御、パラレル・パラメーター  
146  
アラーム制御、平衡型パラメーター 98  
イタリック、パラレル接続機構 140  
位置  
コンポーネント 2  
用紙トラクター 17  
リボン・カートリッジ 12  
位置合わせマーク 216  
手動給紙機構 296  
用紙トラクター 216  
印刷位置 (MPP)、同軸 103  
印刷位置 (MPP)、パラレル・パラメータ  
ー 133  
印刷位置 (MPP)、平衡型 88  
印刷位置、同軸 114  
印刷言語、同軸パラメーター 107  
印刷言語、パラレル・パラメーター 136  
印刷言語、平衡型パラメーター 91  
印刷バッファの終了後の自動機能、同軸  
パラメーター 118  
印刷品質、同軸パラメーター 106  
印刷品質、パラレル・パラメーター 138  
印刷品質、平衡型パラメーター 90  
印刷品質とリボンの問題 351  
印刷ヘッドのパーク 173  
印刷ヘッド方向、同軸 130  
インストール、プリンター・ドライバーの  
37  
インターフェース・タイプ、シリアル・パ  
ラメーター 153

インターフェース・タイプ、パラレル・パ  
ラメーター 151  
インディケーター、カスタム設定使用中  
44  
インディケーター、状況 42  
上下両段シフト文字、同軸パラメーター  
109  
エミュレーション・モード、同軸パラメ  
ーター 105  
エミュレーション・モード、パラレル・パ  
ラメーター 135  
エミュレーション・モード、平衡型パラメ  
ーター 95  
オペレーターと保守スペース 358  
オペレーター・パネル  
音響アラーム 44  
状況インディケーター 42  
ディスプレイ 44  
ファンクション・キー 45  
理解 41  
オペレーター・パネル言語、変更 195  
オペレーター・パネル・キー 45  
音響アラーム、説明 44  
音響警報 44

## [カ行]

改行、同軸 115  
改行、パラレル 141  
改行時の自動復帰、パラレル・パラメータ  
ー 141  
解梱、プリンターの 4  
開始 1  
位置 2  
インストール、リボンの 11  
解梱 4  
構成 20  
コンピューターへの接続  
シリアル・ケーブル 33  
同軸ケーブル 30  
パラレル・ケーブル 31  
平衡型ケーブル 26  
LAN ケーブル 34  
最初の文書の印刷 24  
セット、用紙の 21  
用紙トラクター 14  
前部トラクター・ドア 15  
ワイヤー用紙ガイドの取り付け 11  
介入要求、同軸 119  
各種の問題 353  
カスタム設定、構成ストレージ値 75

カスタム設定再呼び出し値、構成ストレ  
ージ値 77  
カスタム設定使用中インディケーター 44  
画面バッファ・サイズ、同軸パラメータ  
ー 111  
環境要件  
出荷時 373  
停止時 373  
動作時 372  
保管時 373  
キー  
印刷取り消し 56  
改行 51  
開始 55  
静かな 47  
セット/排出 52  
停止 56  
テスト 57  
パーク/バス 51  
マイクロ/スクロール 47  
メニュー 46  
用紙送り 54  
用紙の上端の設定 55  
16 進印刷 50  
display address/return (平衡型) 48  
enter (平衡型) 48  
PA1/enter (同軸) 49  
PA2/return (同軸) 49  
記号 (プログラム式)、同軸 123  
機能キー 45  
ギヤ・プロテクター・カバー 16  
行送り、同軸 103  
行/インチ (LPI)、同軸パラメーター 102  
行/インチ (LPI)、パラレル・パラメーター  
132  
行/インチ (LPI)、平衡型パラメーター 88  
行/インチ、パラレル・パラメーター 149  
切り取り位置 (後部)、調整 179  
切り取り位置 (前部)、調整 177  
切り取り情報 166  
金属製用紙ガイド・デフレクター 208  
クイック・リファレンス、印刷 300  
グラフィックス印刷方向、プリンター・セ  
ットアップ・パラメーター 172  
グラフィックス・モード、同軸パラメータ  
ー 125  
グラフィックス・モード、平衡型パラメ  
ーター 97  
ケーブル  
接続 25

- ケーブル (続き)
  - 同軸
    - インストール、ケーブル・コネクタ  
ーの 378
    - ケーブル間アダプター 380
  - 平衡型
    - インストール、ケーブル・コネクタ  
ーの 382
    - ケーブル間アダプター 385
    - テフロン・ケーブル 381
    - ビニール・ケーブル 380
- 検査、パラメーター値 60
- 検査と変更、構成パラメーターの 59
  - 構成カテゴリー 63
  - 終了、構成メニューの 61
- 言語 (印刷)、同軸 107
- 言語 (印刷)、パラレル接続機構 136
- 言語 (印刷)、平衡型 91
- 現行値保管、構成ストレージ値 76
- 後部切り取り位置、プリンター調整 179
- 後部自動用紙厚、プリンター調整 178
- 後部トラクター、用紙パスの選択 85
- 後部トラクターの使用 85
- 後部トラクター用紙ドア 229
- 後部左マージン位置合わせ、プリンター調  
整 180
- 後部プッシュ
  - 後部トラクターの選択 85
  - 構成、プリンターの 228
  - スタッキングの推奨事項 315
  - スタック位置 317
  - 用紙仕様 311
  - 用紙トラクターの取り付け 220
  - 用紙のセット 229
  - Load/Eject キー機能 52
- 後部プル
  - 後部トラクターの選択 85
  - 構成、プリンターの 267
  - スタッキングの推奨事項 315
  - スタック位置 319
  - 用紙仕様 311
  - 用紙のセット 268
  - Load/Eject キー機能 53
- 後部用紙、バックアップ 163
- 後部用紙セット位置、プリンター調整  
180
- 後部用紙バックアップ、プリンター・セッ  
トアップ・パラメーター 163
- 構成
  - 後部プッシュ用紙パス 228
  - 後部プル用紙パス 267
  - 前部プッシュ用紙パス 214
  - 複式プッシュ用紙パス 247
  - プッシュプル用紙パス 285
- 構成値、変更 60

- 構成カテゴリー
  - 後部トラクターの使用 64
  - 構成ストレージ 63
  - 重要プロダクト・データ 73, 199
  - 接続機構選択 63
  - 電源オン・リセット 72, 193
  - 同軸構成 65
  - パラレル構成 67
  - 表示言語 73, 195
  - プリンター調整 71, 175
  - プリンター・セットアップ 70
  - 平衡型構成 64
  - メニューからの終了 74
  - send buffer reprint code 73
- 構成ストレージ
  - カスタム設定 75
  - カスタム設定値の再呼び出し 77
  - 現行値の保管 76
  - 出荷時デフォルトの再呼び出し 80
  - パワーオン用紙ソース 79
  - パワーオン・カスタム設定 78
  - 非カスタム設定 75
- 構成の問題 353
- 構成変更の取り消し 201
- 構成メニュー
  - カテゴリー (要約) 63
  - 「後部トラクターの使用」カテゴリー  
85
  - 構成ストレージ・カテゴリー 75
  - 接続機構選択カテゴリー 83
  - 送信バッファ再印刷コード (同  
軸) 197
  - 同軸構成カテゴリー 101
  - パワーオン・リセット 193
  - 表示言語 195
  - プリンター調整カテゴリー 175
  - プリンター・セットアップ・カテゴリ  
ー 159
  - 平衡型構成カテゴリー 87
  - 変更 60, 61
  - 変更の取り消し 201
  - Parallel Configuration カテゴリー 131
  - Vital Product Data 199
- コネクター、V 28

## [サ行]

- 最初の文書の印刷 24
- 最大印刷位置 (MPP)、同軸パラメーター  
103
- 最大印刷位置 (MPP)、パラレル・パラメ  
ーター 133
- 最大印刷位置 (MPP)、平衡型パラメータ  
ー 88
- 最大ページ長 (MPL)、同軸パラメーター  
104

- 最大ページ長 (MPL)、パラレル・パラメ  
ーター 134
- 最大ページ長 (MPL)、平衡型パラメータ  
ー 89
- 最大ページ長、パラレル・パラメーター  
150
- 再呼び出し、出荷時デフォルトの 80
- サプライ用品
  - 用紙 311
  - リボン 311
- サンプル、印刷 299
- 自動切り替え 236
- 自動手動セット、プリンター・セットアッ  
プ・パラメーター 170
- 自動排出、プリンター・セットアップ・パ  
ラメーター 167
- 自動復元、プリンター・セットアップ・パ  
ラメーター 168
- 自動用紙厚 (後部)、調整 178
- 自動用紙厚 (手動)、調整 187
- 自動用紙厚 (前部)、調整 176
- 自動用紙厚 (ASF ビン 1)、調整 181
- 自動用紙厚 (ASF ビン 2)、調整 183
- 自動用紙厚 (ASF ビン 3)、調整 185
- 斜線付きゼロ、パラレル・パラメーター  
145
- 重要プロダクト・データ
  - シリアル番号 199
  - 装置に固有の情報 199
- 終了、Configuration Menu 61
- 出荷時デフォルト、復元 80
- 出荷時デフォルト再呼び出し、構成ストレ  
ージ値 80
- 手動送り自動用紙厚、プリンター調整  
187
- 手動送り排出モード、プリンター・セッ  
トアップ・パラメーター 171
- 手動送り左マージン位置合わせ、プリンタ  
ー調整 188
- 手動送り用紙セット位置、プリンター調整  
188
- 手動給紙機構
  - 構成 294
  - Load/Eject キー機能 54
- 手動用紙オーバーレイ、プリンター・セッ  
トアップ・パラメーター 169
- 仕様
  - 環境要件
    - 出荷時 373
    - 動作時 372
    - 非動作時 373
    - 保管時 373
  - 装置仕様
    - 空気の流れ 361
    - 重量 361
    - 消費電力 361



仕様 (続き)  
騒音レベル 361  
発熱量 361  
電源要件  
安全性 374  
電源コード 374  
プラグとコンセント 375  
分岐回路と接地 374  
使用、オペレーター印刷テストの  
クイック・リファレンス 300  
ファームウェア情報 307  
プリンターの構成 304  
プリンターの調整 308  
プリンターのデモンストレーション  
301  
状況インディケータ 42  
状況コードとメッセージ 327  
上段シフト文字、同軸 109  
上段専用/上下両段、同軸パラメータ  
109  
消費電力 361  
商標 406  
シリアル番号、変更 199  
シングル/ダブルスペース、同軸パラメ  
ータ 103  
信号ケーブル  
発注 362  
信号ケーブルの発注 320, 362  
スキップ抑止時フルページ、同軸パラメ  
ータ 129  
スクロール 47  
スペーシング (行)、同軸 103  
スペース、操作と保守 358  
寸法、プリンターの 360  
接続  
コード 19  
識別 7  
接続機構、選択 83  
接続機構カード  
取り扱い 6  
取り付け 7  
接続機構選択、使用 83  
接続タイプ、シリアル・パラメータ  
158  
接続プリンター  
シリアル・ケーブル 33  
同軸ケーブル 30  
パラレル・ケーブル 31  
平衡型ケーブル 26  
LAN ケーブル 34  
セット、自動 168  
セットアップ  
解梱 4  
構成 20  
コンピューターへの接続  
シリアル・ケーブル 33

セットアップ (続き)  
コンピューターへの接続 (続き)  
同軸ケーブル 30  
パラレル・ケーブル 31  
平衡型ケーブル 26  
LAN ケーブル 34  
最初の文書の印刷 24  
用紙トラクター 14  
前部トラクター・ドア 15  
用紙のセット 21  
リボンの取り付け 11  
セレクター、プッシュ/プル 223  
ゼロ (斜線付き)、パラレル・パラメータ  
ー 145  
センサー (用紙詰まり)、使用不可 174  
センサー調整、プリンター調整パラメータ  
ー 190  
前部切り取り位置、プリンター調整 177  
前部自動用紙厚、プリンター調整 176  
前部左マージン位置合わせ、プリンター調  
整 177  
前部プッシュ  
構成、プリンターの 20, 214  
スタッキングの推奨事項 315  
スタック位置 316  
用紙仕様 311  
用紙トラクターの取り付け 15, 207  
用紙のセット 21, 215  
Load/Eject キー機能 52  
前部用紙、バックアップ 162  
前部用紙セット位置、プリンター調整  
178  
前部用紙バックアップ、プリンター・セッ  
トアップ・パラメータ 162  
装置固有情報、変更 199  
騒音レベル 361  
早期印刷完了、同軸パラメータ 120  
送信バッファ再印刷コード (同軸) 197  
即時排出 169

## [タ行]

ダブルスペース、同軸パラメータ 103  
遅延排出 169  
調整  
後部切り取り位置 179  
後部自動用紙厚調整 178  
後部左マージン位置合わせ 180  
後部用紙セット位置 180  
手動送り自動用紙厚調整 187  
手動送り左マージン位置合わせ 188  
手動送り用紙セット位置 188  
前部切り取り位置 177  
前部自動用紙厚調整 176  
前部左マージン位置合わせ 177  
前部用紙セット位置 178  
ASF ビン 1 自動用紙厚調整 181

調整 (続き)  
ASF ビン 1 左マージン位置合わせ  
182  
ASF ビン 1 用紙セット位置 182  
ASF ビン 2 自動用紙厚調整 183  
ASF ビン 2 左マージン位置合わせ  
184  
ASF ビン 2 用紙セット位置 184  
ASF ビン 3 自動用紙厚調整 185  
ASF ビン 3 左マージン位置合わせ  
186  
ASF ビン 3 用紙セット位置 186  
調整、プリンター 175  
調整、用紙の 47  
データ損失介入不要時のタイムアウト抑  
止、同軸パラメータ 119  
データ・ストリーム、平衡型パラメータ  
94  
データ・ビット、シリアル・パラメータ  
155  
テキスト印刷方向、同軸パラメータ  
110  
テキスト方向、同軸 110  
テスト、印刷 299  
テスト・ボタン、LAN 接続機構カード  
34  
デフォルト (出荷時)、復元 80  
デモ・ページ、印刷 299  
電源オン、プリンターの 19  
電源要件  
安全性 374  
電源コード 374  
プラグとコンセント 375  
分岐回路と接地 374  
テンプレート 11  
同軸ケーブル  
信号ケーブルおよびコネクタ 366  
電話対より線 367  
IBM 配線システム 367  
発注、ケーブルおよびコネクタの  
367  
同軸構成  
アラーム制御 126  
印刷言語 107  
印刷テキスト方向 110  
印刷品質 106  
エミュレーション・モード 105  
行/インチ 102  
グラフィックス・モード 125  
最大印刷位置 103  
最大ページ長 104  
上段専用/上下両段 109  
シングル/ダブル・スペース 103  
字/インチ 101  
バーコード・モード 125  
プログラム式記号の使用 128

## 同軸構成 (続き)

- メディア・サイズ優先順位 110
- 同軸接続機構、構成 101
- 同軸接続機構、選択 83
- 特殊用紙、用紙パス 205
- 特記事項 405
- ドライバー、インストール 37
- トラクター (後部)、用紙パスの選択 85
- 取り付け
  - インターフェース・ケーブル 25
  - 接続機構カード 7
  - 前部用紙トラクター 15
  - 電源コード 19
  - テンプレート 11
  - 用紙トラクター (後部プッシュ) 220
  - 用紙トラクター (前部プッシュ) 207
  - 用紙トラクター (複式プッシュ) 237
  - 用紙トラクター (プッシュ/プル) 275
  - リボン・カートリッジ 11
  - ワイヤー用紙ガイド 11

## [ナ行]

- 入力ソース、定義 159
- 入力ソース、パワーオン・デフォルト 79
- 入力バッファ・サイズ、シリアル・パラメーター 154
- 入力バッファ・サイズ、パラレル・パラメーター 151
- スル抑止、同軸 116
- スル抑止、同軸パラメーター 116

## [ハ行]

- パーク、印刷ヘッドの 173
- パーク、連続用紙の 257
- バーコード印刷方向、プリンター・セットアップ・パラメーター 171
- バーコード・モード、同軸パラメーター 125
- バーコード・モード、平衡型パラメーター 96
- 発注、信号ケーブル 362
- 排出、自動 167
- 排出、即時 169
- 排出、遅延 169
- バックアップ、後部用紙の 163
- バックアップ、前部用紙の 162
- 発熱量 361
- バッファ・サイズ (画面)、同軸 111
- バッファ・サイズ、シリアル接続機構 154
- バッファ・サイズ、パラレル接続機構 151
- パラメーター値、変更 60
- パラメーター接続機構、構成 131

## パラレル構成

- アラーム制御 146
- 印刷言語 136
- 印刷品質 (Epson-FX) 139
- 印刷品質 (PC パラレル) 138
- インターフェース・タイプ 151
- エミュレーション・モード 135
- 行/インチ 132
- 最大印刷位置 (MPP) 133
- 最大ページ長 (MPL) 134
- 自動送り XT 153
- 字/インチ 131
- 入力バッファ・サイズ 151
- プリンター互換性 141
- 文字セット 140
- NLQ 字体 139
- select-in 信号 152
- パラレルへの接続 31, 368
- バラン
  - 定義 364
  - 必須 364
  - 不要な 364
- パリティ、シリアル・パラメーター 156
- パワーオン用紙ソース、構成ストレージ値 79
- パワーオン・カスタム設定、構成ストレージ値 78
- パワーオン・リセット (POR) 193
- 非カスタム設定、構成ストレージ値 75
- 非常に重要な (きわめて重大な) データ 199
- 左マージン位置合わせ、手動送りの調整 188
- 左マージン位置合わせ、ASF ビン 1 の調整 182
- 左マージン位置合わせ、ASF ビン 2 の調整 184
- 左マージン位置合わせ、ASF ビン 3 の調整 186
- 表示言語 195
- 表示ライト、LAN 接続機構カード 34
- ビン、ASF デフォルト 160
- 品質 (印刷)、同軸 106
- 品質 (印刷)、平衡型 90
- ビンのリンク、ASF 162
- ビン・リンク、ASF 162
- 封筒、ASF 用の指定 161
- 復元、出荷時デフォルトの 80
- 複式プッシュ
  - 構成、プリンターの 247
  - スタッキングの推奨事項 315
  - スタック位置 318
  - 用紙仕様 311
  - 用紙トラクターの取り付け 237
  - 用紙のセット 248

- 復帰時の自動改行、パラレル・パラメーター 141
- 物理仕様 360
- プッシュ/プル
  - 後部トラクターの選択 85
  - 構成、プリンターの 285
  - スタッキングの推奨事項 315
  - スタック位置 319
  - セレクター 221
  - 用紙仕様 311
  - 用紙トラクターの取り付け 275
  - 用紙のセット 286
  - Load/Eject キー機能 53
- プリンター
  - 解梱 4
  - 空気の流れ 361
  - 重量 361
  - 仕様 360
  - 寸法とスペース 358
  - 騒音レベル 361
- プリンター互換性 (同軸)
  - 印刷順序の最終文字で用紙送り 115
  - 印刷バッファの終了後の自動機能 118
  - 画面バッファ・サイズ 111
  - 早期印刷完了 120
  - データ損失介入不要時のタイムアウト抑止 119
  - スル抑止 116
  - プログラム式記号 123
  - 用紙送りコマンド位置 117
  - 用紙送りに続けてデータ 114
  - MPP+1 での改行 113
  - MPP+1 での復帰 112
  - OILC ジョブの開始前の自動機能 121
  - OILC ジョブの終了後の自動機能 119
- プリンター互換性 (パラレル)
  - 圧縮印刷 144
  - 改行時の自動復帰 141
  - スラッシュ付きゼロ 145
  - 復帰時の自動改行 141
  - 用紙送り抑止 142
  - 20 CPI 145
  - Init 143
- プリンター互換性パラメーター、同軸 112
- プリンター互換性パラメーター、パラレル接続機構 141
- プリンター接続機構、選択 83
- プリンター調整の取り消し 190
- プリンターの調整
  - 後部切り取り位置 179
  - 後部自動用紙厚調整 (AFTA) 178
  - 後部左マージン 180
  - 後部用紙セット位置 180
  - 手動送り自動用紙厚調整 (AFTA) 187

プリンターの調整 (続き)  
手動送り左マージン位置合わせ 188  
手動送り用紙セット位置 188  
センサーの調整 190  
前部切り取り位置 177  
前部自動用紙厚 (AFTA) 176  
前部左マージン位置合わせ 177  
前部用紙セット位置 178  
メニューの終了 201  
両方向調整 189  
ASF ビン 1 自動用紙厚調整 (AFTA) 181  
ASF ビン 1 左マージン位置合わせ 182  
ASF ビン 1 用紙セット位置 182  
ASF ビン 2 自動用紙厚調整 (AFTA) 183  
ASF ビン 2 左マージン位置合わせ 184  
ASF ビン 2 用紙セット位置 184  
ASF ビン 3 自動用紙厚調整 (AFTA) 185  
ASF ビン 3 左マージン位置合わせ 186  
ASF ビン 3 用紙セット位置 186  
プリンター・アドレス、平衡型パラメーター 93  
プリンター・セットアップ  
グラフィックス印刷方向 172  
後部用紙バックアップ 163  
自動排出 167  
自動復元 168  
自動/手動セット 170  
手動送り/排出モード 171  
手動用紙オーバーレイ 169  
前部用紙バックアップ 162  
バーコード印刷方向 171  
ミシン目保護 173  
用紙送りモード 165  
用紙ソース 159  
用紙詰まりセンサー 174  
連続用紙排出モード 169  
連続用紙リンク 164  
ASF デフォルト・ピン 160  
ASF ビン 1 メディア 161  
ASF ビン・リンク 162  
プリンター・ドライバー、インストール 37  
プログラム式記号、同軸パラメーター 123  
プログラム式記号の使用  
全ページでのスキップ抑止 129  
平面選択 128  
PS 印刷方向 130  
ページ長 (MPL)、同軸 104

ページ長 (MPL)、パラレル・パラメーター 134  
ページ長 (MPL)、平衡型 89  
ペーシング・プロトコル、シリアル・パラメーター 157  
平衡型ケーブル  
信号ケーブルおよびコネクタ 363  
電話対より線 364  
発注、接続機構ケーブルおよびコネクタの 364  
IBM 配線システム 364  
平衡型構成  
アラーム制御 98  
印刷言語 91  
印刷品質 90  
エミュレーション・モード 95  
行/インチ 88  
グラフィックス・モード 97  
最大印刷位置 (MPP) 88  
最大ページ長 (MPL) 89  
字/インチ 87  
データ・ストリーム 94  
バーコード・モード 96  
プリンター・アドレス 93  
平衡型接続機構、構成 87  
平衡型接続機構、選択 83  
平衡型への接続 26  
平面選択、同軸パラメーター 128  
変更  
接続機構カード 7  
変更、パラメーター値 60  
ポー・レート、シリアル・パラメーター 155  
方向 (テキスト)、同軸 110  
保管、カスタム設定での現行値の 76  
保守 320  
クリーニング、プリンターの  
カバー 326  
内部 325  
リボン・カートリッジの取り外し 320  
リボン・カートリッジの取り付け 322  
ホスト用紙送り 142  
ホスト・オーバーライド、パラレル・パラメーター 147

## [マ行]

マージン位置合わせ (前部左)、調整 177  
マージン位置合わせ (左)、手動送りの調整 188  
マージン位置合わせ (左)、ASF ビン 1 の調整 182  
マージン位置合わせ (左)、ASF ビン 2 の調整 184  
マージン調整 (前部右)、調整 180  
マージン調整 (左)、ASF ビン 3 の調整 186

ミシン目保護、プリンター・セットアップ・パラメーター 173  
メッセージと状況コード 327  
メディア・サイズ優先順位、平衡型パラメーター 95  
メディア・サイズ・優先順位、同軸パラメーター 110  
メニューの終了 201  
文字数/インチ (CPI)、同軸パラメーター 101  
文字数/インチ (CPI)、パラレル・パラメーター 131  
文字数/インチ (CPI)、平衡型パラメーター 87  
文字数/インチ、パラレル・パラメーター 148  
文字セット、パラレル・パラメーター 140  
問題解決  
状況コードとメッセージ 327  
問題リスト索引 346  
問題リスト 347

## [ヤ行]

ユーロ  
オペレーター・パネル・サポート 397  
コード・ページ定義 395  
通貨記号のサポート 395  
データ・ストリーム・サポート 397  
用紙 (後部)、バックアップ 163  
用紙 (前部)、バックアップ 162  
用紙 (連続)、リンク 164  
用紙、ASF 用の指定 161  
用紙厚 (後部)、調整 178  
用紙厚 (手動)、調整 187  
用紙厚 (前部)、調整 176  
用紙厚 (ASF ビン 1)、調整 181  
用紙厚 (ASF ビン 2)、調整 183  
用紙厚 (ASF ビン 3)、調整 185  
用紙オーバーレイ、プリンター・セットアップ・パラメーター 169  
用紙送りキーの活動化 165  
用紙送りキーの非活動化 165  
用紙送りコマンド位置、同軸パラメーター 117  
用紙送りに続けてデータ、同軸パラメーター 114  
用紙送りは印刷順序の最後の文字、同軸パラメーター 115  
用紙送りモード、プリンター・セットアップ・パラメーター 165  
用紙送り抑止、パラレル・パラメーター 142  
用紙ジャム・センサー 217  
用紙セット位置 (後部)、調整 180  
用紙セット位置 (手動)、調整 188

用紙セット位置 (前部)、調整 178  
用紙セット位置 (ASF BIN 1)、調整 182  
用紙セット位置 (ASF BIN 2)、調整 184  
用紙セット位置 (ASF ピン 3)、調整 186  
用紙ソース 159  
用紙ソース、パワーオン・デフォルト 79  
用紙ソース、プリンター・セットアップ・パラメーター 159  
用紙詰まりセンサー、プリンター・セットアップ・パラメーター 174  
用紙トラクター  
位置 17  
取り付け  
後部プッシュ 224  
後部プル 263  
前部プッシュ 213  
複式プッシュ 239  
プッシュ/プル 277  
用紙のセット  
後部プッシュ 219  
構成 228  
トラクターの取り付け 219  
用紙のセット 229  
後部プル 258  
構成 267  
トラクターの取り付け 258  
用紙のセット 268  
手動給紙機構 294  
前部プッシュ 207  
構成 214  
トラクターの取り付け 207  
用紙のセット 215  
複式プッシュ 233  
構成 247  
トラクターの取り付け 237  
用紙のセット 248  
プッシュ/プル 274  
構成 285  
トラクターの取り付け 275  
用紙のセット 286  
用紙の調整 47  
用紙のパーク 257  
用紙パス、特殊用紙 205  
用紙ペイル 203, 209

## [ラ行]

両方向調整、プリンター 189  
リンク、連続用紙の 164  
レター品質、同軸 106  
レター品質、パラレル接続 138  
レター品質、平衡型 90  
連続用紙排出モード、プリンター・セットアップ・パラメーター 169  
連続用紙リンク、プリンター・セットアップ・パラメーター 164  
ロック・レバー 17

414 4247 モデル 003 ユーザーズ・ガイド

## [ワ行]

ワイヤー用紙ガイドの取り付け 11

## [数字]

1284 パラレル・インターフェース・タイプ 151  
20 CPI、パラレル・パラメーター 145  
2381 Personal Printer エミュレーション、パラレル接続機構 135  
3268 エミュレーション、同軸 105  
3270 同軸・対より線間アダプター 367  
3287 エミュレーション、同軸 105  
4202 Proprinter III XL エミュレーション、パラレル接続機構 135  
4214 エミュレーション、平衡型 95  
4224 エミュレーション、同軸 105  
4224 エミュレーション、平衡型 95  
4230 エミュレーション、同軸 105  
4230 エミュレーション、平衡型 95  
5299 端末マルチコネクタ モデル 3 364

## A

AIX ドライバーのインストール 37  
ASCII プリンター・ドライバー 36  
ASF デフォルト・ピン、プリンター・セットアップ・パラメーター 160  
ASF ピン 1 自動用紙厚、プリンター調整 181  
ASF ピン 1 左マージン位置合わせ、プリンター調整 182  
ASF ピン 1 メディア、プリンター・セットアップ・パラメーター 161  
ASF ピン 1 用紙セット位置、プリンター調整 182  
ASF ピン 2 自動用紙厚、プリンター調整 183  
ASF ピン 2 左マージン位置合わせ、プリンター調整 184  
ASF ピン 2 用紙セット位置、プリンター調整 184  
ASF ピン 3 自動用紙厚、プリンター調整 185  
ASF ピン 3 左マージン位置合わせ、プリンター調整 186  
ASF ピン 3 用紙セット位置、プリンター調整 186  
ASF ピン・リンク、プリンター・セットアップ・パラメーター 162  
Attention、状況インディケータ 43  
AutoFeed XT、パラレル・パラメーター 153

## C

Cancel Print、機能キー 56  
Courier、パラレル NLQ 字体 139

Courier、パラレル接続機構 138  
CPI、同軸パラメーター 101  
CPI、パラレル・パラメーター 131  
CPI、平衡型パラメーター 87

## D

Display Address/Return (平衡型)、機能キー 48  
DP (データ処理) 品質、同軸 106  
DP (データ処理) 品質、パラレル接続機構 138  
DP (データ処理) 品質、平衡型 90  
DP テキスト品質、同軸 106  
DP テキスト品質、パラレル接続機構 138  
DP テキスト品質、平衡型 90

## E

Enter (平衡型)、機能キー 48  
Epson-FX エミュレーション、パラレル接続機構 135

## F

Form Feed、機能キー 54  
Format/Online (同軸)、状況インディケータ 43

## G

Gothic、パラレル NLQ 字体 139  
Gothic、パラレル接続機構 138

## H

Hex Print、機能キー 50

## I

Init (信号)、パラレル・パラメーター 143  
IPDS、平衡型 94

## L

LAN  
カード LED 34  
検証操作 34  
LAN 接続機構カード 34  
LED、LAN 接続機構カード 34  
Line Feed、機能キー 51  
Load/Eject、機能キー 52  
LPI、同軸パラメーター 102

LPI、パラレル・パラメーター 132  
LPI、平衡型パラメーター 88

## M

Menu、機能キー 46  
Micro↑/Scroll↑、機能キー 47  
Micro↓/Scroll↓、機能キー 47  
MPL、同軸パラメーター 104  
MPL、パラレル・パラメーター 134  
MPL、平衡型パラメーター 89  
MPP + 1 での改行、同軸パラメーター 113  
MPP + 1 での復帰、同軸パラメーター 112  
MPP、同軸パラメーター 103  
MPP、パラレル・パラメーター 133  
MPP、平衡型パラメーター 88

## N

NLQ 字体、パラレル・パラメーター 139  
NLQ、同軸 106  
NLQ、平衡型 90

## O

OCR-A、パラレル接続機構 138  
OCR-B、パラレル接続機構 138  
OILC ジョブの開始前の自動機能、同軸パラメーター 121  
OILC ジョブの終了後の自動機能、同軸パラメーター 119  
OILC、同軸 119  
Online (同軸)、状況インディケータ 43  
Online (平衡型)、状況インディケータ 43

## P

PA1/Enter→ (同軸)、機能キー 49  
PA2/Return← (同軸)、機能キー 49  
Park/Path、機能キー 51  
Path、機能キー 51  
PC パラレル・インターフェース・タイプ 151  
PC1 (PC 文字セット 1)、パラレル接続機構 140  
PC2 (PC 文字セット 2)、パラレル接続機構 140  
Power、状況インディケータ 42  
Processing、状況インディケータ 43  
PS 印刷方向、同軸パラメーター 130

## Q

Quiet、機能キー 47

## R

Ready、状況インディケータ 42  
RS-232C シリアル・インターフェース・タイプ 153  
RS-422A シリアル・インターフェース・タイプ 153

## S

Scroll↑、機能キー 47  
Scroll↓、機能キー 47  
SCS、平衡型 94  
Select-In 信号、パラレル・パラメーター 152  
Set Top of Form、機能キー 55  
SMS-XOH 処理、同軸 110  
SMS-XOH 処理、平衡型 95  
Start、機能キー 55  
Stop、機能キー 56

## T

Test、機能キー 57

## U

Unit Check、状況インディケータ 43

## V

V コネクター 362  
Vital Product Data 199

## X

XOH-SMS 処理、同軸 110  
XOH-SMS 処理、平衡型 95







部品番号: 01P7684

Printed in Japan

SA88-8207-00



日本アイ・ビー・エム株式会社  
〒106-8711 東京都港区六本木3-2-12

(1P) P/N: 01P7684

